

PTA「高等学校視察」報告 No.1 令和6年9月19日 活動推進部進路グループ

今年度で5年目の取組となる「高等学校視察」です。この活動を通して、学習や学校生活の様子などをお伝えすることでお子様の進路選択の参考になれば幸いです。

愛知県立佐屋高等学校（専門学科 Bグループ）

校訓「学べ・鍛えよ・清らかに」のもと、“普通じゃできない経験をしよう！”を掲げ、【園芸科学科】【生物生産科】【生活文化科】【ライフコーディネート科】において実習を多く取り入れた専門的な学習が展開されています。また、実習室や農場などの施設が充実しており、コース選択によるスペシャリストの育成や社会の多様化に対応・貢献できる人材の育成を目指しています。さらに、地域連携による取組や高大連携による授業、各種コンテストや研究において優れた実績を収め、「作る・育てる」を通して夢をかなえる学校です。

◆ 家庭科 生活文化科・ライフコーディネート科

【情報デザインコース】の「生活情報実習」では、各種情報処理技能検定試験等に向けて、様々なコンピュータソフトを使った実習を行っていました。また【ファッションコース】の「ファッションデザイン」についての実習や【子ども文化コース】の「保育実践」の授業、文化祭にむけた準備の様子を参観しました。その他にも、【フードコース】では、外部講師のもと家庭科技術検定の取得に向けた実習を積極的に行っているとのことをお話を聞くことができました。



◆ 農業科 園芸科学科・生物生産科

1年生の「総合実習」では、広大な畑で露地野菜の栽培準備が行われている様子を見ることができました。また、【ベジタブルコース】【フラワーコース】では、温室を利用した施設野菜の実習や鉢花・観葉植物の栽培が進められていました。様々な栽培方法や管理方法、収穫から出荷までを通して専門的な知識・技能を学んでいました。【アニマルコース】では、ブタやニワトリ、イヌ、文鳥等の飼育が行われており、生徒たちが愛情をもってお世話をしているとのことをお話を聞くことができました。



◆ 全体を通して

- ・ のどかな環境と充実した施設により、学習や実習に多く取り組むことができます。
- ・ 専門性を生かして企業等への就職はもちろん、大学や専門学校への進学者が多くなっています。
- ・ 令和7年度より「フレキシブルハイスクール」として、より多様な学びがすすめられていきます。



参加者の声

- ・ 先生と生徒の仲のよさが感じられ、生徒たちが生き生きと活動している姿はとても楽しそうでした。
- ・ 学校の魅力や特徴、生徒のことなど熱意をもって話してくださり、とても貴重な時間となりました。
- ・ 各コースの年間の行事等、多彩な活動が魅力的でした。
- ・ 来年度から昼間定時制・通信制が開設されることを知らなかったなので、直接聞くことができて良かったです。